



創業100年の保存処理
メーカーが本気で考えた



深浸潤処理土台 OPドライスケヤーひのき



OPドライスケヤーひのきとは

ひのき本来の耐久性をさらに高めた保存処理土台が「OPドライスケヤーひのき」です。

- ・ 日本書紀には「**すぎ**とくすのきは舟に、**ひのき**は宮殿に、**まき**は棺に使いなさい」と書かれています。ひのきは古い時代から宮殿等の高級建築材として最も適した材であることが知られていました。ひのきは現在でも高級な建築材として利用されており、製材の日本農林規格で耐久性D1に区分される耐久性能にすぐれた樹種です。
- ・ ひのきの耐久性が高いのは心材(赤身)部分で、心材部分の周りにある辺材(白太)部分は腐れやシロアリに弱いことは他の樹種と同様で、防腐・防蟻処理が必要です。
- ・ OPドライスケヤーひのきは、腐れやすい辺材部分に安全性の高い保存薬剤を含まし、ひのき本来の耐久性をさらに高めた「保存処理土台」でAQ2種(JAS K3 相当)を取得しています。
- ・ 業界で初めて機械等級区分「保存処理土台」でAQ2種(JAS K3 相当)を取得しました。

特徴

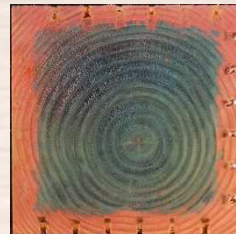
- ・ 安全性と保存性能のバランスに優れた「サンプルザーOPエース」を深浸潤処理により含浸した工場処理保存処理土台です。
- ・ KD材に油溶性の保存剤で処理を行う(水を使用しない)ため、高い寸法精度で提供できます。
- ・ ひのきの無処理材と同等の色合いで、臭気や材面のべたつきはほとんどありません。
- ・ (公社)日本木材保存協会認定の優良木材保存剤を使用しています。(A-5457)
- ・ (公財)日本住宅・木材技術センターのAQ認証品(優良木質建材等認証)※です。

〔深浸潤処理について〕

薬剤が浸潤しやすいようにインサイジング加工した材料を全面超噴射処理装置で薬剤噴付け、含浸処理するもので、薬剤は水を使用していない油性を使用するため、膨張がなく処理前の寸法を保持したまま製品化することができる処理方法です。



- 〔使用樹種〕 桧(ひのき)
〔保存処理〕 サンプレザーOPエース(CYBI)
〔性能〕 優良木質建材等認証(AQ)
保存処理材-2 2種(JAS K3 相当)



安全性

ひのき素材と同じように、安心して使用できます。

- ・ クロムやひ素などの有害な成分を含有していません。
- ・ シックハウスの原因となる有機リン系成分(クロルピリホス)は使用していません。
- ・ ホルムアルデヒドなどのVOCは、厚生労働省の指針値を大幅に下回っており、無処理木材と同等です

製品サイズ

- ・ 105×105×3000、105×105×4000mm
 - ・ 120×120×3000、120×120×4000mm
 - ・ 90×90×3000、90×90×4000mm (404対応)
 - ・ 特殊材(別注品) 406 105×120、135×135、150×150、各県産材 機械等級区分製材等
- ※在庫寸法については、各営業担当にお問合せ下さい。

※動画「国産材、特に桧防腐の必要性」はこちらから



※株式会社ザイエンスのHPIはこちらから



お問合せ先

株式会社ザイエンス 営業本部 (<https://www.xyence.co.jp/>)

- ・東日本ランバーマテリアル部
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-4 KYYビル2階
TEL.(03)3254-0831 FAX.(03)3254-0829
- ・木構造プレザービング部
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-4 KYYビル2階
TEL.(03)3254-0831 FAX.(03)3254-0813

- ・西日本ランバーマテリアル部
〒595-0814 大阪府泉北郡忠岡町新浜2-4-1
TEL.(072)439-4413 FAX.(072)438-0189